

独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

2022年1月21日

株式会社コバヤシ

株式会社コバヤシは、このたび、独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」)が発行する「ソーシャルボンド（社会貢献債）」(以下「JICA債」)への投資を実施いたしました。

※国際協力機構債権（JICA債）の特性：<https://www.jica.go.jp/investor/bond/index.html>

※投資家からの投資表明：<https://www.jica.go.jp/investor/expression.html>

「ソーシャルボンド」とは、調達された資金が基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題の解決に資する事業に充当される債券であり、JICA債は国際資本市場協会（ICMA）が定義を公表している「ソーシャルボンド」の特性に従う債券です。

JICA債により調達された資金は、JICAが実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために使用されます。事業の実施においては、明確なルールのもと、透明性・公正性を確保しており、投資された資金の使途やその成果を確認することができます。

また、JICA債は「SDGs達成に向けた民間資金動員ツール」として、日本政府のSDGs実施指針に挙げられており、JICA債への投資は開発途上国の経済・社会発展への取り組みを支援し、SDGsの達成に向けた取り組みにも繋がるものと考えております。

引き続き、株式会社コバヤシは、社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に寄与して参ります。

<本債券の概要>

債券名：第63回国際協力機構債券

年限：10年

発行額：総額100億円